

北川の会

発行 北川かっぱの会

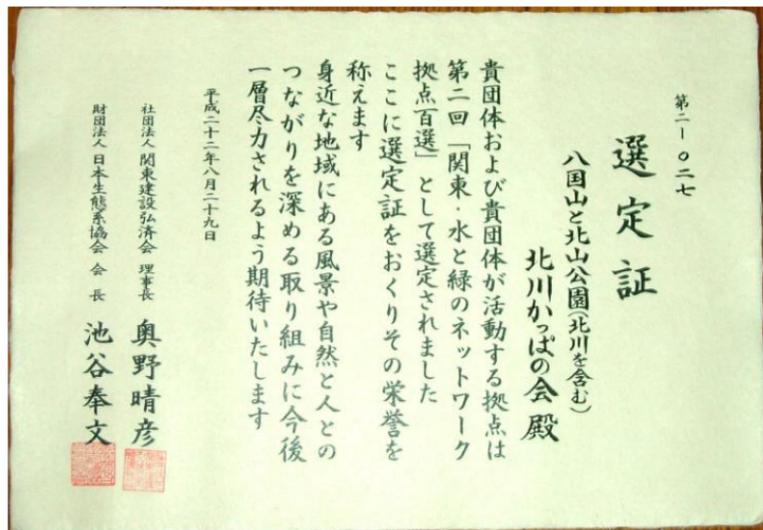
<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

2010年10月10日

Vol. 85

秋、とんぼがさいごに
遊ぶ号

年に2度の大掃除 10/17 北川クリーンアップです！



関東・水と緑のネットワーク拠点百選に選定される！

(社) 関東建設弘済会と(財) 日本生態系協会は、昨年度より都市化が進み自然の減り続けている関東地方で、自然と共存した持続可能な地域づくりをすすめる活動を応援する「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」を実施しています。

その2010年度の選定地の募集があり、北川かっぱの会として「北山公園(北川を含む)と八国山」で応募、見事、選定されました。その選定証(写真)の授与式は8月29日(日)さいたま市で開催されました。

北山公園や八国山緑地は、狭山公園や多摩湖緑地と北川や緑道で相互につながるネットワークの拠点となっており、生物の往来も盛んです。北川かっぱの会では行政や他団体と連携しながら、北山公園や北川、八国山緑地をベースに、様々なイベント、環境調査、環境学習を実施していますが、いずれの活動も地域の環境の保全につながる内容となっており、この点が大きく評価されたと思

われます。

応募にあたっては、活動の支援要望を出すことができるのですが、今回は北山公園の中に「環境掲示板」を設置する経費について、満額、助成を受けることになりました。環境掲示板には、その季節に見ることのできる生物情報やイベント情報、環境の現状に関する情報（外来生物や水質、ゴミなど）等について掲示していくことを提案しています。

9月4日に開催された「川端会議」の中でも設置することについて賛同を得ることができました。今後、掲示板の内容や運営方法について東村山市みどり環境課とも協議のうえ検討し、来年3月ごろまでに設置する予定です。



2010年 10月～12月 活動スケジュール

秋の北川クリーンアップ

10/17(日)10:00～12:00 北山小西門前または精心幼稚園北側陣馬橋集合。雨天中止。ビニール手袋（または軍手）、長靴、タオル持参、雨天中止。



狭山公園 宅部池(たっちゃん池) 掻い掘り(かいぼり) (次ページ詳細)

11/7(日) 詳細は決定次第「かっぱブログ」に掲載予定 (10月末頃)。
10/30 (土) 13:30～事前打合せ実施予定 (狭山公園)

八国山緑地懇談会 (主催：西部・狭山丘陵パートナーズ)

11/23(祝) 10:00～16:30 八国山西入口広場集合、PM 多摩湖ふれあいセンター八国山緑地等の管理・運営について意見交換を行います。

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

11/13、12/11 集合：北山小正門前

クリスマスパーティー(忘年会)

12/4(土) 16:00～21:00 MARU 茫々亭 (詳細は11月下旬「かっぱブログ」に掲載予定)

土曜講座

富士見+南台小・野鳥観察(空掘川) 12/4(土)

富士見+南台小・野鳥観察(八国山) 12/11(土)

かっぱ定例会 11/20(土) 8頁参照

11/7狭山公園宅部池(たっちゃん池)の掻い掘りを実施します!

ここ数年、北川流域ではブラックバス(オオクチバス)が密放流され、北川や北山公園でもその姿が確認されている他、昨年実施した2回の「たっちゃん池」魚類調査や同池の流出口でのトラップによる捕獲状況から、「たっちゃん池」では、ブラックバスが大繁殖していることが判明しています。ブラックバスは、北川流域でもともと生息していたモツゴ(クチボソ)やトウヨシノボリ、オイカワ、フナなどの在来種を食い尽くします。たっちゃん池では、ブラックバスが既にこれらの在来種を食い尽くしつつあり、死の池になりつつあります。たっちゃん池のブラックバス問題については、特にこの2年間、狭山公園を管理している西武・狭山丘陵パートナーズと協議や共同の調査等を行なってきましたが、関係機関との協議もふまえて、このたび、たっちゃん池の掻い掘りを11月7日(日)に実施していくこととしました。当日はオオクチバスをはじめ、特定外来種のカメ類も駆除していく予定です。

参加にあたっては、カミツキガメの生息、湖底のヘドロ、ビン類の破片等で怪我をする危険性もあるため、万全な態勢(服装、保険、装備等)で臨む必要があります(中学生以上で対応予定)。実施の詳細については、後日決定の予定です。参加を希望される場合には、事前にメール等で連絡をお願いいたします(事前登録制)。



昨年の調査で捕獲されたブラックバス

全労済の助成金ありがとうございました

北川かっぱの会では、2009年9月~2010年10月の間、全労済の地域貢献助成事業の支援を受けました(合計298,000円)。「北川流域の環境学習支援内容の充実」というテーマの下、環境学習用の備品の購入(野鳥観察用のスコープや水底生物観察用の顕微鏡、胴長等の購入)、ネームプレート(北川の環境を守ってこうというスローガン付)の新規作成、夏まつり関係の横断幕の作製、かっぱ通信やチラシの印刷・発送費用等にこの助成金を使わせていただき、イベント内容の充実、地域への活動内容の周知の強化を図ることができました。

このたび、無事、1年間の活動内容等について報告することができました。助成を受けることにより、北川かっぱの会の活動がさらに地域に密着した有意義な方向に向かうきっかけとなったと思います。関係者の皆様方、どうもありがとうございました。

報告北山わんぱく夏まつりお疲れ様でした

8月1日(日)、第15回「北山わんぱく夏まつり」が開催となりました。昨年の悪天とは打って変わって、晴天の下、今回は約1500人が参加し、楽しい夏のひとときをすごしました。

東村山市や市教育委員会、各市民団体、ボランティア(特に実践女子大学君塚先生関係の皆様方)など、



今年も長蛇の列。

多くの方々のご協力を得て、盛況の内に終了しました。人気のカヌー遊び

北川ウォーク、北川カヌー遊び、ザリガニ釣り、八国山虫とりハイク、北川水族館、たいけんの里(火おこし等)、紙芝居、草笛、……どれも盛況で、会場のあちこちで親子が遊ぶ微笑ましい姿を見ることができました。そしてライブ(エイサー、Tuesday Band、バックビーツ)も会場を大いに盛り上げてくれました。やっぱり、青空の下でのライブは最高! ……出店にもぎわっていましたが、来場層が例年と少し変わり、小学校入学前の子どもの割合が高かった傾向にあるようで、出店側の予想と少々、異なっていた可能性があります。

今年も多くの方々のサポートにより、全体的には大きなケガや熱中症になる人もなく、皆が楽しく無事終了することができました。また来年、お会いしましょう!



恒例、北川水族館。オオクチバスは珍しい魚であってほしい

報告東村山市みどりの楽校「探検講座」

8月21日(土)、東村山市みどりの楽校「探検講座」を支援しました。当日は真夏の青空が広がり、子ども約20名、保護者やスタッフなど総勢50名弱で、狭山丘陵の自然を満喫しました。

東村山市みどりの楽校は、次世代を担う子どもたちに、東村山のみどりの豊かさを体験してもらいながら、環境学習の場を提供するもので、ここ何年かは、北山わんぱく夏まつりの時の「八国山むしとりハイク」、8月に「探検講座」、そして1月に「野鳥観察会」を開催しています。

探検講座は、キャンプを中心とした講座を、昨年より日帰りの講座に衣替えをしています。しかし、日帰りとは言っても内容は盛りだくさん。朝7時から「八国山虫とり」、「北川魚とり」、「縄文火起こし」、

「たき火料理」、すいか割りと15時まで目一杯楽しむことができます。

八国山虫とりハイクでは、セミの大合唱の中、虫とりを行いました。今年が残

念ながらカブトムシは捕れませんでした。



箸細工に縄文火起こし。メンがかかっている。

北川魚とりでは、北山公園親水広場から北山小学校前まで、川を歩きながら手網で魚をとりました。最初は魚の捕り方がわからない子どもも、ガサガサのコツをつかむと、だんだん魚が捕れるようになってきました。今回は保護者を中心に北川の川そうじ(ゴミ拾い)に御協力いただきました。

八国山体験の里へ移しての縄文火おこしでは、火をおこすことができないと、たき火料理ができないため、必死に火おこしを行いました。結果、うまく火をおこすことができ無事「たき火料理」の部に移ることができました。たき火料理では、竹筒でたく「ごはん」、ローストビーフ、すずきのホイル焼き、豚汁などを皆でつくって食べました。

今年は、北川かつぱの会からは、校長をはじめ多くの会員が全面的にサポート。東村山市みどりと環境課の皆さまともども、参加の皆様、暑い中、本当にお疲れさまでした。

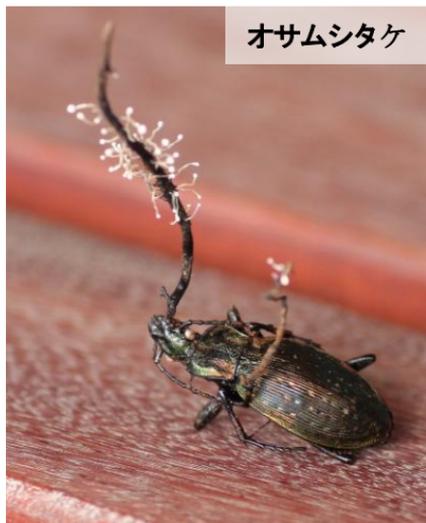


恒例、竹ダ、おおざっぱでも、うまいんだ

冬虫夏草

夏に八国山の林床をよく見ながら歩いていると、ほどよく落ち葉が積もり湿り気のある所に冬虫夏草を見ることができます。

冬虫夏草とは不思議な名前で、いったい何者なのかと思いますが、虫であつてキノコである奇妙なものです。もう少し詳しく説明すると、昆虫に取り付いた菌類が昆虫から養分を吸収する寄生生活をし、昆虫が死んでしまうとその体からキノコとなって現れるものなんです。中国では古来、冬は虫で夏は草に変わる生き物とされ、今でも漢方薬として珍重されているのはご存知の方も多いでしょう。いろいろな昆虫に寄生しますが、イモムシやセミの幼虫に取り付いた冬虫夏草が比較的知られています。八国山で見つかるのはアオオサムシに寄生す



オサムシタケ

るオサムシタケで、八国山たいけんの里の入り口に、この標本が置いてあつて見ることができます。八国山には他の昆虫のものもあるのかもしれませんが、きのこはせいぜい数センチと小さく目立たないので、私には見つけるのは困難です。みなさん、この不思議なキノコをぜひ探してみてください。

(ビー永島)



【報告】北山小土曜講座 八国山虫取りハイク

7月17日、梅雨末期の雨が心配のなか好天に恵まれた開催になりました。参加者は子ども18、保護者14、かつぱの会5の合計37名の参加でした。

恒例の午前5時集合。日の出直後のすがすがしいなか、さっそく虫たちを探しに行きました。そして、八国山を歩きだして早々にクワガタ、ゲット。今年はカブトムシ、カミキリもたくさんではありませんでしたが捕まえることができました。(遊)





【報告】北山小土曜講座
北川の魚と生き物をのぞいてみよう

9/11(土)猛暑のこの日は忙しい1日になりました。川掃除、それが終わると北山小の魚とり、並行して北山公園では、南台・富士見小のトンボ採り、午後は、同じく南台・富士見小の川遊びでした。

北山小の講座では、魚とりと水底生物観察を行いました。児童とその保護者、合計20名でまだ暑さの残る北川で遊び、ミニ水族館をつくり楽しみました。

今回は、常連のモツゴやギンブナ、ドジョウ、オイカワ、トウヨシノ ポリなどに加え、カマツカを捕ることができました。カマツカは、北山小前の泥の川底に生息するようで、昨年に続きの捕獲になりました。幼魚もあり、辺りで繁殖しているようです。ただ、今までは捕獲されたことがほとんどなかったことから、放流された可能性も否定できません。

北川での魚の種類が多いことにこしたことはありませんが、よその河川からの移入は考えものです。また、残念ながらオオクチバスも採ることができ、北川での繁殖が懸念されます。(遊)



【報告】南台・富士見土曜子ども講座
「水のふしぎ探検隊」

今年も北山公園にやって来る

9月11日、児童6 コーディネーター/アシスタント 2 中学生アシスタント 1 計9名が北山公園にやってきました。

午前中は菖蒲田周りでトンボ採り。たくさん採れたトンボは、講師お手製の検索性鑑で名前調べ。コシアキトンボやハグロトンボなど数種のトンボが採れましたが、今年はシオカラトンボが大部分を占めました。北山小の子供達がプールから救出したヤゴの成虫も混じていたのでしょうか? …

弁当を食べた後、午後は公園内北川で水生生物を採集。投網に挑戦した子供達もおり、手網ではなかなか採れないオイカワも採れました!! おまけに、善行橋魚道下では、数人で広げた投網を「せーのっ」で上から落とすという方法で20cm程に育ったオオクチバスも3匹! 捕まえてくれたのでした。投網担当顔負けです。手網もみんな慣れていて、エビやザリガニ、ヨシノポリ、ドジョウなどが採れ、名前調べやどこで見分けるかなども勉強しました。(康)



インフォメーション



胴長を購入しました

全労済からいただいたにより購入しました。

11月予定のかいぼりなど多くの参加者に見合う分を購入しました。活用ください

北川かっぱの会 会議日程 定例会 11月20日(土)

13:30~15:30頃(MARU 茫々亭)

10月~12月頃の活動予定を中心に検討します。会員の皆様参加ください。

●編集後記

東村山市の下水道普及率は98.5%、下水道の普及で川の水はきれいになったという。しかし、裏を返せば1.5%の世帯では、いまだに生活排水を川にながしていることになる。東村山69000世帯の1.5%=1035世帯、これは大きい数字だ。その排水が北川、前川、空堀川、野火止用水、出水川、市内の川を汚している。

北山小学校まへの北川には、大きな土管から水が流れ込む。地下水もあるだろう。でも生活排水も流される。夕方見た暗い川底は夕暮れのせいだけではないのかもしれない。

清流復活!小魚跳ね水ガキ遊ぶ川に、1.5%の壁は大きい。(遊星歯車)

●発行 北川かっぱの会 東村山市野口町 TEL 042-395-7705 渡辺

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 年間3000円。「かっぱ通信」(年5回)をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

上記へ現金書留または

[郵便振替 00120-6-104476]

[りそな銀行東村山支店(普)

3605694]

加入者名 北川かっぱの会

かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。



『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料390円

『北川流域マップー未来の川へー』

北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

本誌についての問い合わせ先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog>